

お花のお手入れについて

花束を長くお楽しみいただくために

花瓶に挿す前に、ラッピングと保水材（紙状のもの）を取り外してください。茎の根元を2～3 cmほど水切り（水の中で茎を切る）してから、花瓶などに入れてお飾りください。

こまめに水を替えたり、鮮度保持剤などを使用するとより長持ちします。

また、エアコンなどの風が直接当たるところには置かないことも大切です。

アレンジメントを長くお楽しみいただくために

水は配送のため最小限にしてあります。商品到着後はなるべくお早めに水をあげてください。

お花は吸水スポンジに挿してあります。この吸水スポンジが乾燥しないように、1～2日ごとに器と吸水スポンジの間から水位を確認しながら少しずつ加えていってください。

水をつぎ足す際には、水があふれても大丈夫な場所で行ってください。また、エアコンなどの風が直接当たるところには置かないことも大切です。

観葉植物を長くお楽しみいただくために

配送の関係上、水が乾き気味になっていることがあります。土の表面に直接水をたっぷりあげてください。その後は土の表面が乾いたらたっぷりの水を与えてください。

肥料を与える場合は、市販の液肥または固形肥料を使用法どおりに与えてください。

レースのカーテンの半日陰くらいの場所がおすすめです。また、エアコンなどの風が直接当たるところには置かないことも大切です。

なお、冬場の水やりは回数を減らしてください。葉にほこりなどが付着しましたら、濡れた雑巾等でふき取ってください。

胡蝶蘭（他ラン類）を長くお楽しみいただくために

レースのカーテンの半日陰くらいの場所がおすすめです。また、エアコンなどの風が直接当たるところには置かないことも大切です。

水は、1週間から10日に一度、乾いたら与え、水をよくきり根元が蒸れないように注意してください。少し乾燥気味で表面の水苔が湿っている程度で十分です。

プリザーブドフラワーを長くお楽しみいただくために

直射日光は色あせの原因となります。湿気の多い場所（トイレや洗面所）はカビの原因となります。エアコンの風が直接当たりますと表面が乾燥し、花びらのひび割れの原因となりますのでご注意ください。ほこりがついた場合は、弱めのドライヤーの冷風で取り除いてください。布や紙などで取りますと傷みの原因となります。生花のように水やりの必要はありません。